農用地区域からの除外申出書

令和 年 月 日

旭市長 様

住所

申出人 氏名

電話

下記の土地を農用地区域から除外願いたく申し出ます。

記

1. 事業計画（用途）

2. 土地の所在

大字	字	地番	地目		地積 (m ²)	土地所有者	※権利関係 (下記から選択)
			登記簿	現況			

※ 地権者との権利関係：売買 賃貸借 使用貸借 贈与 自己所有 その他（ ）

3. 事業計画の概要

4. 上記の施設等を設ける理由（緊急性・必要性）

5. 選んだ理由

6. 添付書類(写真以外は各1部)

別紙一覧表による

事業計画書

ア 計画施設内容（事業を行う理由，造成の計画も記入。埋立て等を行わず整地のみの場合にも，その内容を記入。）

イ 土地選定理由（他の土地（農地以外の土地も含む。）で当該事業を行えない理由も記入。）

ウ 地目別面積（申請に係る農地と一体として利用する農地以外の土地についても記入。）

田	m ²	畑	m ²	採草放牧地	m ²	その他	m ²	合計	m ²
---	----------------	---	----------------	-------	----------------	-----	----------------	----	----------------

エ 申請に係る農地と一体として利用する農地以外の土地の権利取得の見込み

オ 用水（上水道等）・排水・調整池計画（排水については雨水，汚水，雑排水別に記入。）

カ 防災計画（工事中・施工後の防災計画を記入。）

キ 周辺農地の営農条件への被害防除対策（農業用排水・施設，日照，通風への影響，土砂流出防止等を記入。）

ク 隣接農地所有者・耕作者への説明状況等（説明内容及びそれに対する相手方の対応状況を記入）

説明をした者

隣接農地所有者（耕作者）

説明内容（被害防除対策）

隣接農地所有者（耕作者）の意見（対応状況）

その他（状況を詳細に）

ケ 一時転用期間の説明（一時転用の期間が必要最小限度であることを記入。）

コ その他（離農措置をとった場合などその内容を記入。）

（備考）記入欄が足りない場合は、別紙を設けてください。

代替地検討理由書

番号	土地の表示			地権者住所・氏名 連絡先	理由 (選定理由と交渉経過を詳細に)	農用地 内・外
	大字・小字・地番	地目	面積 (㎡)			
①						
②						
③						
④						
⑤						
⑥						

※位置図添付（番号は、位置図に対応する番号を記載）

隣接土地所有者承諾書

旭市長 様

住所

申出者

氏名(印)

土地の表示

大字	字	地番	地目		地積(m ²)	備考
			登記簿	現況		

上記土地の農振農用地区域

(除外申出
用途変更
編入申出)

について隣接土地所有者(耕作者)

として承諾します。

隣接土地地番 どちらかに○

.....番 所有者 令和 年 月 日 住所

耕作者 氏名(印)

.....番 所有者 令和 年 月 日 住所

耕作者 氏名(印)

.....番 所有者 令和 年 月 日 住所

耕作者 氏名(印)

.....番 所有者 令和 年 月 日 住所

耕作者 氏名(印)

.....番 所有者 令和 年 月 日 住所

耕作者 氏名(印)

注：但し、所有者と耕作者が違う場合は両者から貰ってください。

土地所有者承諾書

旭市長 様

住所

申出者

氏名 印

土地の表示

大字	字	地番	地目		地積(m ²)	備考
			登記簿	現況		

上記土地の農振農用地区域

除外申出
用途変更
編入申出

について土地所有者（耕作者）
として承諾します。

令和 年 月 日

住所

所有者

氏名 印

所有権以外の権利者

住所

氏名 印

農振除外等添付書類一覧表

<除外・用途変更・編入すべての場合に必要となるもの>

○ 証明書類は、申請前3ヶ月以内とし、現況写真は3部、その他は1部とする
書類のサイズはA4サイズ（図面等はA3可）

位置図	・変更しようとする土地の位置（図の中央）を赤色で明示したもの（作成者氏名、捺印、作成年月日、縮尺、方位を記入）
公図写 （法務局備え図）	・計画地及び <u>周辺土地</u> （隣接地以外も）の <u>地番・地目・土地所有者</u> を記入（作成者氏名、捺印、作成年月日、縮尺、方位を記入） ・計画地を色枠で表示
登記事項証明書 （原本）	・未相続（相続人全員の同意書） ・所有権以外の権利設定（権利設定者の承諾書添付）
土地利用計画書	・施設の配置・名称・構造・建築面積（ <u>計算書添付</u> ）・床面積等土地をどのように利用するのか <u>詳細に記入</u> ・建築物の配置図・平面図・立面図（作成者氏名、捺印、作成年月日、縮尺、方位を記入） ・排水・上水の計画を記入（排水については排水路の流れを記入）
計画地の現況写真	・ <u>3方向</u> から撮影し、撮影の位置・方向・撮影日を記入（排水放流がある場合は放流先も入るように撮影すること） ・計画地の <u>境界を赤で明示</u> し、その周辺の状況がわかるようにすること。
代替地検討理由書 （別記様式に記入）	・申請地以外の土地を3箇所程度検討し、その場所（所有者・地番・地目・面積）及び交渉経過を記載する。
代替地検討位置図	・代替地として検討した土地の位置を赤色で明示したもの
土地所有者の承諾書 （別記様式に記名・押印）	・所有者以外の申請の場合
隣地所有者の承諾書 （別記様式に記名・押印）	・所有者と耕作者が違う場合は両者から貰うこと
求積図	・分筆して、一筆の一部を申請する場合
法人登記事項証明書（原本）	・法人申請の場合（会社役員申請の場合も添付）
国・県・市の補助事業の場合	・補助金についての説明書等

※ 未転用地（農振除外又は転用許可を受けた土地で、未だ転用していない土地）又は違反転用地がある場合は受付できません。

<除外案件に限り必要となるもの>

事業種別	該当する計画	資料の種類・注意事項
住宅系	農家住宅、分家住宅 専用住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居住予定者の現住居の所在を記入する ・ 転居後、現住居をどうするのかを説明するもの ・ 農家・分家住宅の場合は営農状況がわかるもの ・ 資金計画書
	建売分譲住宅等 (宅地建物取引業免許を 必要とするもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宅地建物取引業免許証の写 ・ 資金計画書
商業系	売場を設けるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 店舗面積と売場面積がわかるもの
	駐車場を設けるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区画ごとの面積、台数、台数の算定根拠を説明する (貸駐車場は需要見込みの算定根拠)
	貸店舗	<ul style="list-style-type: none"> ・ 借主が決定している場合 借主の住所・氏名、業務概要について説明する。 ・ 借主が未定である場合 どのような業種を予定しているかわかるもの。
工業系	資材置場等 (車両置場、資材倉庫等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存施設の利用状況説明書 地番、地目、地積を記載し、写真を添付する。 ・ 現在の利用方法を記載する。 計画実現後の利用予定を記載する。 ・ 太陽光発電(売電目的)の場合 <ol style="list-style-type: none"> 1. 東京電力への接続許可証 2. 売電事業計画書 ・ 現在利用していない所有地がある場合は、利用していない理由を詳細に記載する。 ・ 位置関係図 地図に計画地、事業所、既存施設のそれぞれの位置を記載する。縮尺を明記すること。 ・ 数量算定根拠説明書 ・ 事業経歴書
	貸資材置場 (貸資材倉庫等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 借主が確定していること。 ・ 借主について、「資材置場等」の欄記載の資料を添付する。
<p>◎上記のいずれにも当てはまらない場合・・・類似するものを参考に資料を添付する</p>		

・ その他内容次第では追加資料を求めることがあります。

<用途変更>生産・流通・加工施設、堆肥舎等は工業系に準じます。